

山口情報芸術センター [YCAM] 共同主催事業

全国コミュニティシネマ会議 2010 in 山口

2010年9月10日(金)、11日(土) (プログラムによって開催時間が異なります)

映画上映：11日(土) 14:30 / 17:30 ※会議参加は要事前申込[締切：9月3日(金)]

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオA、スタジオB、スタジオC ほか

映画事業の大規模な会議がYCAMで。全国の関係者150名が山口に集結。
映画上映、会議、特別展示の豪華プログラムに参加できる2日間。

山口情報芸術センター [YCAM] では、全国の映画事業に関わる方々の情報交換、研究／討議の場として1996年より開催されているイベント「全国コミュニティシネマ会議」を、一般社団法人コミュニティシネマセンターとの共同主催により開催いたします。

今回で15回目を迎えるこの大規模な会議は、主に基調報告、ディスカッション、プレゼンテーションを通じ、地域の映画環境、現在の映像文化について考え、さらに「映画を見せること」に携わる方々の重要な交流の場となっています。全国から映画祭関係者、公共施設の映像担当者、自治体の文化事業担当者、シネクラブの主催者、自主上映団体、独立系配給会社などが集結し、毎年異なるテーマのもとで開催されています。

今回の開催テーマは「“メディア芸術センター”としてのコミュニティシネマの可能性」。全国での公開／巡回に先駆けた特別プレミア上映や、YCAMの活動を紹介する特別展示もおこないます。映画の上映に興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。みなさまお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

ぜひこの機会に、取材や記事掲載ご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター [YCAM] シネマ担当：松富 広報担当：廣田

TEL：083-901-2222 FAX：083-901-2216 e-mail：information@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp/>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



これまでのイベント様子(2009)

<主な開催プログラム>

映画上映 「海炭市叙景」「トラス・オス・モンテス」

会議 基調報告「メディア芸術センターとしてのコミュニティシネマ」
ディスカッション「“メディア芸術センター”としてのコミュニティシネマの可能性」

プレゼンテーション「新しいコミュニティシネマ」

特別展示

YCAMの映像への取り組み—これまでの企画展／ワークショップから

YCAM教育普及活動紹介 — ドキュメント映像上映

YCAMシネマ活動紹介 — ポスター展示

主催：財団法人山口市文化振興財団、一般社団法人コミュニティシネマセンター

後援：山口市、山口市教育委員会

協力：アテネ・フランセ文化センター

支援：文化庁 平成22年度文化庁芸術団体人材育成支援事業



開催プログラム

テーマは「“メディア芸術センター”としてのコミュニティシネマの可能性」
YCAMの活動を紹介する特別展示も開催！

映画へのより深い洞察や理解を促すための特集や関連イベントなどを独自のプログラムで開催するシネマ事業を中心に、先鋭的な映像表現を展示する企画展、現在の映像文化を見据えたワークショップなど、YCAMでは、開館以来、多彩で豊かな映画芸術を様々な形式で紹介してきました。今回の「全国コミュニティシネマ会議」では、YCAMが取り組む映像表現、教育普及活動などにも注目する「メディア芸術」が大きなテーマとなっています。2日間のイベントでは、会議のほか映画上映、YCAMの活動を紹介する特別展示などもあわせて開催いたします。

※内容、出演者等は変更になる場合がございます。ご了承ください。

映画上映

9月11日(土) 会場：スタジオC ※申込不要

料金：1,000円(各回入替制/チケットは当日スタジオC受付にてご購入ください) 先着100名

全国での公開／巡回に先駆けた特別プレミア上映！

14:30-17:17 ※本作の製作幹事となった函館の映画館「シネマ・アイリス」のプレゼンテーションあり (14:30-14:45)

「海炭市叙景」

村上春樹、中上健次らと並び評されながらも文学賞に恵まれず、90年に自ら命を絶った不遇の小説家・佐藤泰志原作の未完の連作短編小説「海炭市叙景」を映画化。佐藤の故郷である函館をモデルにした“海炭市”を舞台に、そこに生きる人々の姿を描く。冬の日々、“海炭市”という架空の町でつむがれる五つの物語、見る人の心を深く揺さぶる傑作がここに誕生した。

2010年/日本/152分

監督：熊切和嘉 原作：佐藤泰志(クレイン刊「佐藤泰志作品集」所収/小学館文庫刊)

脚本：宇治田隆史 音楽：ジム・オルーク

主演：加瀬 亮、谷村美月、小林 薫、あがた森魚、村上 淳、武原ピストル、南 果歩



17:30-19:18

「トラス・オス・モンテス」

ポルトガル現代詩を代表するアントニオ・レイスが、マルガリーダ・コルデイロと共に作った初長篇。川遊びなどにうち興じる子供たちの姿を中心に、遠い山奥のきらきらと輝く宝石のような日々を夢幻的な時間構成により浮かび上がらせる。公開当時、フランスの批評家たちを驚嘆させ、後にペドロ・コスタ監督にも影響を与えたという伝説的フィルム。

1976年/ポルトガル/108分/カラー・モノクロ

監督・脚本：アントニオ・レイス、マルガリーダ・コルデイロ

撮影：アカシオ・ド・アルメイダ 出演：トラス・オス・モンテスの住民たち



会議 9月10日(金)・11日(土) 会場：スタジオA ※要事前申込[締切：9月3日(金)]

参加費：2,000円

(コミュニティシネマセンター会員は1団体2名まで無料。山口市内在住の方、山口市内の団体に所属する方は無料)

9月10日(金)

10:00-12:00

プレ・ワークショップ(分科会)

「外国映画の特集上映の実現 A to Z」シネマテーク・プロジェクト部会
外国映画の特集上映はどのような行程を経て実現されるのか。具体的なスケジュールや予算書を参考にして考えます。

「映画館と観客の関係を考える」シネマ・シンジケート部会
ひとりでも多くの人に映画館に足を運んでもらうためには何が必要なのか。理念から、入場料金の設定といった具体的なことまで、幅広く考えます。

13:30 開会

13:45-15:30

基調報告

「メディア芸術センターとしての
コミュニティシネマ」

「山口情報芸術センターの中の“映画”(仮)」
阿部一直(YCAM学芸課長)、堀家敬嗣(山口大学) ほか

「コミュニティシネマの未来形“映像メディアセンター”プラン(仮)」
立木祥一郎(teco LLC代表)、小野田泰明(東北大学大学院工学研究科教授)

15:45-17:15

ディスカッション

「“メディア芸術センター”として
のコミュニティシネマの可能性」

司会：堀越謙三(コミュニティシネマセンター代表理事、ユーロススペース代表、東京芸術大学教授)

パネリスト：小泉秀樹(東京大学大学院准教授)、佐伯知紀(文化庁芸術文化課芸術文化調査官) ※予定、岡島尚志(東京国立近代美術館フィルムセンター主幹) ほか

17:20-18:30

プレゼンテーション

「新しいコミュニティシネマ」

下関「シアター・ゼロ」
鎌倉市川喜多記念館、浜松市「シネマ・イーラ」
川崎市アートセンター+KAWASAKIしんゆり映画祭-『悲しみのミルク』の配給

19:00- レセプション

※レセプションのみの参加はできません。参加費：3,000円 ※要事前申込

9月11日(土)

10:00-11:45

名画座フォーラム(仮)

「日本映画クラシック作品の
上映環境を考える」

パネリスト：内藤篤(渋谷「シネマヴェーラ」館主、プレゼンター、司会)、
とちぎあきら(東京国立近代美術館フィルムセンター主任研究員) ほか

12:30-14:00

講義

「デジタルシネマの現在」

講師：堀三郎(アテネ・フランセ文化センター)、山崎裕也(インフィニウム/スキップシティテクニカルアドバイザー)

特別展示

9月10日(金)、11日(土) 10:00-20:00

※申込不要

会場：スタジオB、2階通路(駐車場側) ほか 入場無料

YCAMの映像への取り組み—これまでの企画展／ワークショップから

ニナ・フィッシャー&マロアン・エル・サニ

「Radio Solaris / -273,15°C=0 Kelvin」(2005)

2005年にYCAMで発表したドイツ人アーティストによるインスタレーションで使われた映像の一部を再構成し、特別展示。1972年の映画「惑星ソラリス」に登場する日本の首都高速、そして2005年に同じルートを撮影した映像とを並列で上映。きわめてエレガントな長廻しによる移動撮影には、再録と再生、過去と現実といった映像表現がもつ2重の虚構が浮かび上がってくる。

**YCAMオリジナルワークショップ「コンガラカメラ」記録映像(2010)**

からだにカメラを装着し、参加者全員で同時に撮影をおこなうことで、多視点映像、そして監視社会の構造について体験するワークショップ「コンガラカメラ」。今回の展示では、9名の参加者によって撮影された映像から特徴的なシーンを展示。客観的な映像記録ではなく、主観的な視点に基づく記録、同時多発的な映像記録によって再構成されるリアリティにせまります。



(上) 展示風景：ニナ・フィッシャー&マロアン・エル・サニ「Radio Solaris / -273,15°C=0 Kelvin」(2005)
(下) YCAMオリジナルワークショップ「コンガラカメラ」記録映像(2010)

YCAM教育普及活動紹介 — ドキュメント映像上映

meet the artist 2008「山口市営P」／「ケータイ・スパイ・大作戦」

meet the artist 2010「自分のメディアをつくる」

YCAMの教育普及活動を紹介する特別展示。これまでのワークショップのドキュメント映像のほか、携帯電話による撮影機能からメディア社会のルールとマナーを考えるプログラム、そして今年度開催中のワークショップについても紹介。映像配信や視聴環境の多様性を見据え、現在の映像文化を探求する取り組みを紹介する。



参考写真：
meet the artist 2010「自分のメディアをつくる」

YCAMシネマ活動紹介 — ポスター展示

開館以来500作を越える作品を上映してきたYCAMシネマ。その独自のプログラムと上映作品を紹介するポスター展示を開催。

開催概要

山口情報芸術センター【YCAM】共同主催事業

全国コミュニティシネマ会議2010 in 山口

2010年9月10日(金)、11日(土) 10:00-20:00 (プログラムによって開催時間が異なります)

山口情報芸術センター【YCAM】スタジオA、スタジオB、スタジオC ほか

会議への申込方法 【締切：9月3日(金)】

<山口市内在住の方、山口市内の団体に所属する方>

はがき・FAX・e-mailにて、参加を希望される会議のプログラムをご記入のうえ、住所、氏名/所属団体、電話番号・e-mail等連絡先とともに、下記(山口情報芸術センター)までお申し込みください。

〒753-0075 山口市中国町7-7 TEL:083-901-2222

FAX:083-901-2216 e-mail: cinekaigi@ycam.jp

<山口市外在住の方、コミュニティシネマセンター会員の方>

お電話または、FAXにて、下記コミュニティシネマセンターまでお申し込みください。

コミュニティシネマセンター

http://jc3.jp

TEL:050-3535-1573 FAX:03-3461-0760